

世界の「AI0IYAMA」プロジェクト意見交換会（第1回）の開催結果

1. 日 時：平成31年2月27日（水）15時35分～17時00分
2. 場 所：第3・4会議室（天白区役所3階）
3. 団 体 名：天白区を住みよくする会、地元4学区にお住まいの皆様で
意見交換会を希望した方
4. 市出席者：緑政土木局企画経理課 加藤主幹（企画）・上杉主査（企画）
道路維持課 水谷主査（安全対策）、
道路建設課 可児主査（事業調整）、
緑地事業課 平泉主査（防災公園整備）
5. 参 加 者：天白区を住みよくする会（7名）
地元4学区住民（11名）
6. 当日の次第
 - （1）開会のあいさつ
 - （2）資料説明
 - ・12/16説明会の結果報告について【資料①】
 - ・12/16説明会資料について【資料②】
 - ・意見交換したいテーマについて（上記団体所属者から提出されたもの）【資料③】
 - （3）今後の意見交換会の進め方
 - （4）閉会のあいさつ
7. 今後の意見交換の進め方に対する主なご意見・ご要望
 - ・今回の意見交換会は希望者のみなので、もっと幅広く意見を聞いて欲しい。
人が増えたととりまとめるのは大変になるが、方法論については市で検討してほしい。
 - ・色々な人と意見交換をしたいなら休みの日でないといけない。
 - ・意見交換を進めるに当たっては、緑地計画をどういう風に進めていくのかというスケジュールを整備プログラムと併せて示して欲しい。
 - ・意見交換したいテーマに対して市がどのように考えているのかということが聞きたい。
 - ・色々な人達の意見を取り入れながら合意形成されたら良い。
 - ・課題が多すぎて1つのところで意見を出し合ってもうまくまとまらない

ので、テーマを絞って意見交換会をやった方が良い。

・ものを言わないから意見がないわけではないので、町内会単位や学区単位でやって、意見を吸い上げないといけない。

8. 世界の「AIOIYAMA」プロジェクトに関する主なご意見・ご要望

- ・町内会の方々は声は出さないが、意見はいっぱい聞いている。ただ、道路反対派の人たちが怖くて言えないだけ。
- ・相生山緑地は特定の市民団体の考え方で物事が進んでいるように感じる。
- ・我々の支払った税金なので、道路事業に使ったお金が無駄になるということはやめていただきたい。
- ・買収される人たちがいて、その人たちの切実な話を聞く中においては、公園をどういう風にしていきたいのかという話をしにくい。
- ・緑地計画を短期、中期、長期のものに分けて示して欲しい。30年、40年後の話を今されても議論にならないと思う。
- ・車を通す通さないは市長が決めればいいことだが、緊急の時には、両方から緊急車両が通り抜けれないといけないこともあるので、2車線は造ってもらわないといけない。
- ・今日一番言いたかったことは、消火栓を早く造ってほしいということ。
- ・道路ができて分断されれば、どちらかに火事がうつることもないので安心。
- ・プロジェクトのスケジュールをきちんと示して欲しい。いつ何ができるのかがよくわからない。
- ・緑地の計画により交通量が変わり、町内（野並学区）に入ってくる車に影響がないかを心配している。
- ・様々な考え方や課題があるということがわかった。短期的な課題や長期的な課題とで整理して、その課題をどう解決したらいいのかを考えていかないといけない。
- ・周辺の交通の問題は相生山緑地そのものとは別問題として捉えた方がいい

9. その他（整備プログラム関係）

- ・土地を持っている方と住んでいる人達とは別で説明を行うべきだと思う。
- ・いつ売れて、いつお金が入ってくるのかという具体的なことがよくわからない。それを示してくれないと市の本気度がわからない。
- ・道路の問題は置いておいて、エリアをどのように買収していくのかが大きな根幹だと思っている。なので買収の計画をはっきりと示してほしい。
- ・早く買収の費用を予算化して進めてほしい。
- ・整備プログラムの第1期のエリアに今住んでいるが、人が住んでいない北側のエリアから進めていくのも手だと思う。